

地域人

vol. 18



「追っかけてこそ夢。 新たに都市と農山村を結ぶ交流の懸け橋に」

夢の音村「森の公民館」代表 河野 文影

(こうの ふみかげ)

浜田市金城町の夢の音村(ゆめのねむら)は、1985年、音楽をキーワードに若い力の結集による自力での活動拠点整備に始まり、現在では、宿泊機能を備えた多様な交流活動を創出する林間交流空間として活用され、30年の歳月を刻みます。

その中心施設「森の公民館」は、歴代の館長に作曲家の森田公一氏や女優の佐々木愛さん、コーラスグループのボニージャックスさん、シンガーの白井貴子さん、直木賞作家の芦原すなおさんなどが務め、現在は松江市在住のシンガーソングライターの六子さんが就任しています。堀内孝雄さんや水森亜土さん、柏村武昭さん坂田明さんなど著名人38組が夢の音村『名誉村民』(応援団)として名を連ねるほか、開館20年を経る今日、東京都心や広島市、浜田市内など3か所で独自の誘客への情報発信拠点を設け、年間の利用者5000人を超える交流人口を生み出す施設に発展を遂げ、今では地域の活力を創出する交流拠点としてその役割を果たしています。

施設の管理運営にあたるのは、音楽活動グループ「サウンドファイブ夢の音会」。

会員手づくりによる、音楽スタジオやキャンプ場、島根県下でも最大規模のツリーハウス「風小僧」、バーベキュー・テラスなどの付帯施設も人気高く、家族利用や青少年活動、各種の団体合宿、企業の研修会場などにも利用されるほか、2千人を超える参加者で賑わう「森の中のマーケット」や音楽イベントの開催など、県内外からの誘客に結ばれる多様な活動を進めています。

これらの取り組みは、農林水産省所管の平成27年度オーライ(往来)!ニッポン大賞グランプリ・内閣総理大臣賞受賞にも結ばれました。

夢の音村「森の公民館」では、今新たに地域との連携による「食」の提供や「農家民泊」等の受入基盤の整備を進め、都市と農山村の対等な交流による地域の小さな経済循環や活力創出への取り組みに着手しました。地域内の農家民泊を30軒、農山村の体験活動プログラムの充実を図り、子どもたちの「体験教育旅行」等の受入など、47年間にわたる自らの音楽・文化活動を基盤に、農山村の環境や資源を活用しつつ都市との交流による地域づくりを目指して、さらなる夢の追っかけを進めています。



音楽活動47年



青少年活動にも



子どもたちに人気のツリーハウス



森の公民館での外国人の皆さんの交流会



森の中のマーケット